

絵画制作における背景音楽の働き

路淋淋

Effectiveness of Back during Painting

Linlin LU

本研究の目的は視覚と聴覚の調和的・相乗的効果的な関連構造を掘り起こし、その教育的意義を探ることにある。そのため第一に、音楽の感情的な側面を中心にし、背景音楽が絵画制作に果たす役割を理論的に考察すること。第二に、それによって得られた理論的知見の有意性を、実践的に検証すること。これらが研究課題の具体的な形となった。そのためアンケート事項を事前に考案・作成し、それをもって実践授業に臨んだ。最後に、アンケートの調査内容を分析し、その結果と完成された絵画作品の質的評価に基づき、絵画制作における背景音楽の働きの特質を明らかにするとともに、方法論的仮説の有効性を実践的に検証した。